



## 「企業連携プロジェクト支援事業」により商品化した日本酒「親子の二十歳酒」の販売開始および会津若松市の新成人への無料配付について

復興庁では、被災地の企業が他の企業等と連携して計画するプロジェクトを対象に、その事業化に向けたハンズオン支援を実施しています（「企業連携プロジェクト支援事業」）。

今年度選定した10事業のうち、以下の事業において商品化された日本酒が1月10日（土）より販売開始されるとともに、11日（日）の会津若松市成人式の対象となる新成人に無料配付されますのでお知らせします。

### 1. 事業の概要

- ・事業名 「新成人と親世代に向けた新たな日本酒需要の創出事業」
- ・事業主体 末廣酒造(株) (福島県大沼郡会津美里町81)  
会津若松酒造協同組合 (福島県会津若松市城前2-3)

### 2. 商品の概要

#### ①商品名

親子の二十歳酒 (「親子の<sup>かたりざけ</sup>語酒」) シリーズ第1弾)  
価格 800円 (300ml、税別)

#### ②商品の特徴

二十歳を迎えた新成人が、親と初めて酌み交わすのにふさわしい日本酒

- ・若者が手に取りやすいスタイリッシュなデザイン
- ・華やかな香りとやわらかい口当たりの純米吟醸酒を使用
- ・手ごろな飲みきりサイズ

#### ③商品コンセプト

- ・会津藩の時代より受け継がれている、年上を敬い歴史や文化を愛する風土のもと、親子が人生の節目となるタイミング（子の成人、親の定年等）で、高い品質に定評のある地元会津の日本酒を酌み交わしながら、これまでの歩みを振り返り、将来について語り合うための新しいブランドとして「親子の語酒」シリーズを創設。
- ・その第一弾として、新成人とその親が日本酒をツールとして「感謝」と「お祝い」の気持ちを伝えあいながら語り合う文化を根付かせることを目的とし、昨年2月に会津若松酒造協同組合と(株)日本政策投資銀行が共催した「学生が考える会津日本酒プランコンテスト」で最優秀賞を受賞した「親子の二十歳酒」プランを商品化。

④販売場所

- ・会津若松市内の専門酒販店及びスーパー
- ・末廣酒造(株)及び花春酒造(株)のHP 等

3. 復興庁による支援内容

新たなコンセプトに基づく日本酒シリーズの商品化、事業化に向けたマーケティングや効果的なPR方法等に関する支援

- ・当初の「親子の二十歳酒」プランからの商品コンセプトの作り込み
- ・パッケージ、ラベル等各種デザインのアレンジ
- ・会津若松市、会津若松酒造協同組合等関係者との調整
- ・商品販売に向けたプロモーション支援 等

(参考：商品イメージ)



(添付資料)

別紙 1

平成 26 年度企業連携プロジェクト支援事業一覧

別紙 2

企業連携プロジェクト支援事業 支援体制と支援内容

以上

本件連絡先：

復興庁 企業連携推進室 麻岡、佐藤、藤田、後藤

TEL：03-5545-7253

E-MAIL：kigyorenkeisuishinshitsu@cas.go.jp

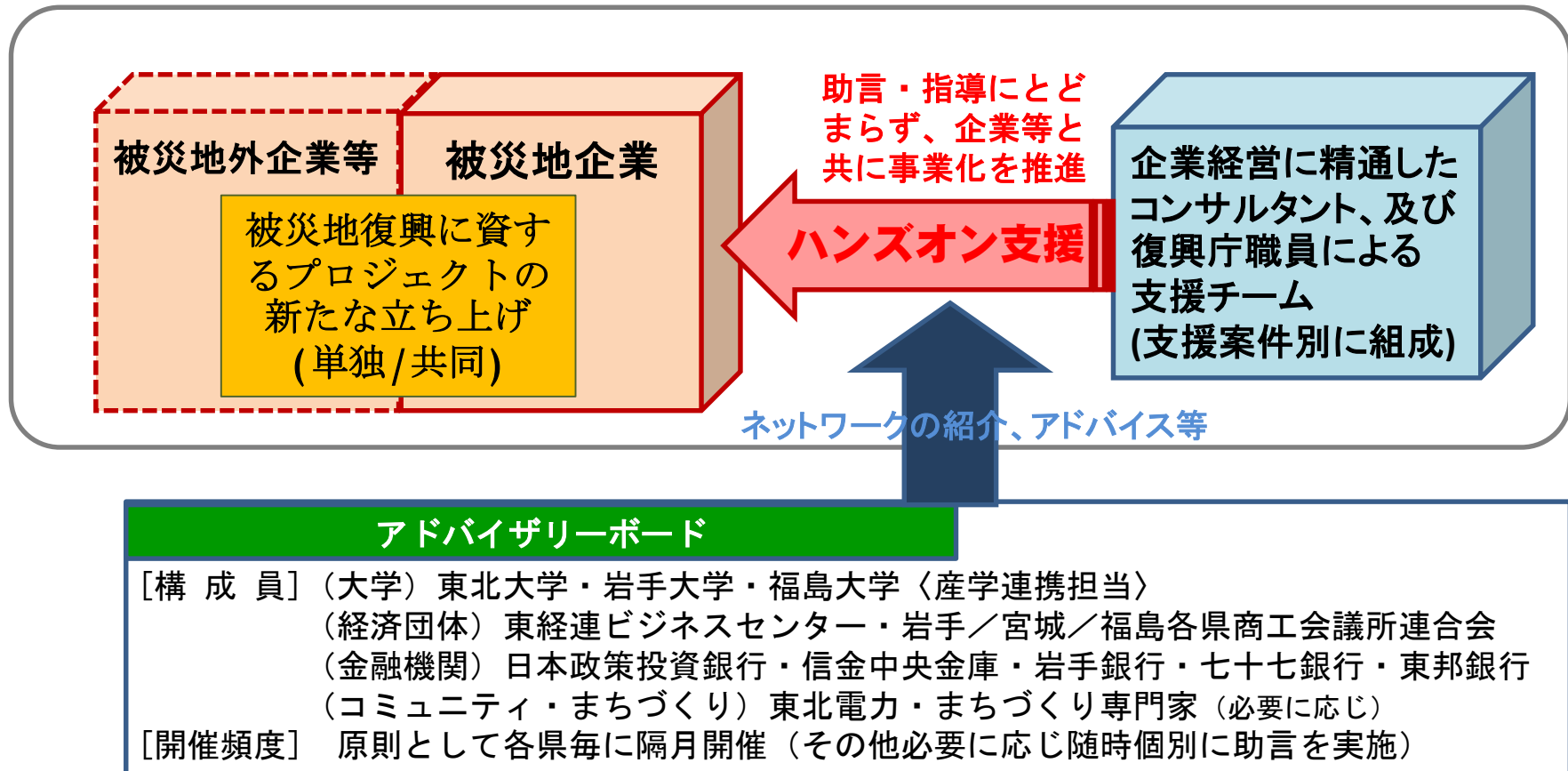
平成26年度企業連携プロジェクト支援事業支援事業一覧

別紙1

	事業名	県	市町	主たる事業主体	事業概要
1	鮭の軟骨を利用した新商品開発事業	岩手県	宮古市	まるいち沼田商店(株)	これまで廃棄処分されてきた鮭の軟骨に含まれる成分(ムコ多糖)を活用すべく、用途の検討・販路開拓を行う
2	半導体洗浄機械の製造技術を活用した他業種向け販路開拓事業	岩手県	一関市	(株)テクノアート	従来半導体事業向けに展開してきた低コスト・低環境負荷の洗浄技術を活用し、自動車部品業界等他業種向けに洗浄機の販路開拓を行う
3	高付加価値備蓄用アルファ化米の販路開拓事業	岩手県	奥州市	(株)水沢米菓	地元産の米を利用したアルファ化米の生産体制の確立に合わせ、その普及に向けたマーケティング・販路開拓を行う
4	県内ものづくり企業が連携したEVコンバージョン事業	宮城県	仙台市	工藤電機(株)	中古車を改造した電気自動車の普及に向け、県内ものづくり企業の連携により新会社を設立し、各社の専門性を活用した事業体制を構築する
5	バイオ燃料開発等に向けた微細藻類の生産事業	宮城県	石巻市	スメーブジャパン(株)	近年新たなエネルギー源として注目を集める微細藻類の新たな実証プラントの建設及び生産技術の開発に向け、資金調達・技術提携等の必要な事業化体制を構築する
6	地場産品を活用した新商品開発・ブランディング事業	宮城県	気仙沼市	(株)フカコラ美人	地元水産加工業者等との連携の下、地域の隠れた農水産資源を消費者の視点から新たな商品として開発し、その販路を構築する
7	最先端技術を用いた海外向けイチゴ生産販売事業	宮城県	山元町	山元いちご農園(株)	地域の主力農産品であるイチゴの海外販路の開拓に向け、生産技術の確立及びテストマーケティングを実施する
8	新成人と親世代に向けた新たな日本酒需要の創出事業	福島県	会津若松市	末廣酒造(株)	若者のアイデアによる新たな日本酒需要の創出プランを実現すべく、地元酒造業界が連携しつつ、新商品のマーケティング、PRを実施する
9	直膨式地中熱ヒートポンプの販路開拓事業	福島県	郡山市	(株)アイワコーポ	低廉なランニングコストの一方、初期コストが普及のネックになっていた地中熱ヒートポンプにつき、産学連携により課題克服を図りつつ、適切な用途の検討・販路開拓を行う
10	地元森林資源の再生に向けた製材拠点の新設事業	福島県	南相馬市	特定非営利活動法人自然環境応援団	地元産木材の普及に向け、関係者の連携の下で森林伐採から製材、住宅施工までを一貫して行う事業主体を立ち上げる

# 企業連携プロジェクト支援事業 支援体制と支援内容

## 【支援体制】



## 【ハンズオン支援内容 (例)】

- (計画段階) ・競合商品/サービス、市場環境の調査
  - (準備段階) ・関係機関との調整
  - (実行段階) ・事業内容の対外的PR 等
- ・事業計画全般の作成支援
  - ・事業提携、販路開拓に向けたマッチング
  - ・事業化費用の一部負担 (試作品製作費用、展示会出展費用、テストマーケティング費用 等)